

議案第42号

板橋区立教育科学館指定管理者候補団体の選定結果について
上記の議案を提出する。

令和3年11月10日

提出者 板橋区教育委員会教育長 中川 修一

板橋区立教育科学館指定管理者候補団体の選定結果について
板橋区立教育科学館指定管理者候補団体として、下記のとおり選定する。

記

1 指定する指定管理者候補団体

(1) 第一候補団体 CTC共同事業体

①代表団体 株式会社 コングレ

大阪府中央区淡路町三丁目6番13号

代表取締役社長 武内 紀子

②構成団体 株式会社 東急コミュニティー

東京都世田谷区用賀四丁目10番1号

代表取締役 雑賀 克英

(2) 第二候補団体 株式会社日本保育サービス

愛知県名古屋市東区葵 3-15-31 千種ニュータワー
ビル17階

代表取締役 福岡 明彦

(提案理由)

指定管理者選定委員会において選定された団体に対し、東京都板橋区立教育科学館条例施行規則第16条第2項に基づき、教育委員会が指定管理者候補選定通知書を交付するため。

板橋区立教育科学館指定管理者候補団体の選定結果について

板橋区立教育科学館指定管理者候補団体の選定に関する要綱に基づき開催された指定管理者選定委員会において、指定管理者候補団体が選定されたので、その結果を東京都板橋区立教育科学館条例施行規則第16条第1項の規定により下記のとおり決定し、同条第2項の規定により指定管理者候補団体選定通知書を交付する。

記

1 指定する指定管理者候補団体

(1) 第一候補団体 CTC共同事業体

①代表団体 株式会社 コングレ
大阪府中央区淡路町三丁目6番13号
代表取締役社長 武内 紀子

②構成団体 株式会社 東急コミュニティー
東京都世田谷区用賀四丁目10番1号
代表取締役 雑賀 克英

(2) 第二候補団体 株式会社日本保育サービス
愛知県名古屋市東区葵3-15-31 千種ニュータワービル17階
代表取締役 福岡 明彦

2 選定経過

- (1) 応募書類配布 令和3年6月中旬～7月6日
- (2) 説明会及び施設見学会 令和3年7月 6日（参加6団体）
- (3) 募集締切り 令和3年7月29日（応募0団体）
- (4) 応募書類配布（再公募） 令和3年8月下旬～9月28日
- (5) 施設見学会 令和3年9月 2日（参加8団体）
- (6) 募集締切り 令和3年9月28日（応募2団体）
- (7) 第一次審査 令和3年9月28日～10月13日

応募2団体を提出書類及び財務評価の資料により審査し、第二次審査の対象とした。なお、財務状況については、東京税理士会板橋支部の会員にその評価を委託した。

- (8) 第二次審査 令和3年10月27日
2団体をプレゼンテーション及び質疑応答により審査し、指定管理者候補団体を選定した。
- (9) 集計表 別紙のとおり

3 応募団体への結果通知

東京都板橋区立教育科学館条例施行規則第16条第2項の規定により候補団体に「指定管理者候補選定通知書」をもって通知する。

4 今後の予定

第4回東京都板橋区議会定例会の議決を経て、令和3年12月23日開催の教育委員会において指定管理者の指定を行う予定。

東京都板橋区立教育科学館の指定管理者候補団体の選定に係る集計表（二次審査）

二次審査：プレゼンテーション

I 管理運営の妥当性 560点

1 民間能力の活用、住民サービスの向上 400点

選定項目		候補者団体				
小項目	配点	A	B	C	D	E
① 設置目的を達成するための管理運営に係る経営方針、SDGsの理念を踏まえた区の施策との整合性	5点×8名(40点)	35点	32点			
② 当該施設を取り巻く環境やニーズに対する理解・対応	5点×8名(40点)	33点	29点			
③ 安全配慮・危機管理対策	5点×8名(40点)	34点	32点			
④ 備品管理・設備保守計画	5点×8名(40点)	36点	34点			
⑤ 利用者へのおもてなし、高齢者・障がい者への配慮、公平性の確保	5点×8名(40点)	27点	30点			
⑥ 施設の有効活用、科学への興味につながる自主事業等	5点×8名(40点)	34点	29点			
⑦ 展示、科学、天文、パソコン教室、イベント等各種事業の内容	5点×8名(40点)	34点	31点			
⑧ STEAM教育の視点を取り入れた事業	5点×8名(40点)	32点	33点			
⑨ GIGAスクール構想による、1人1台PC体制を活用した事業	5点×8名(40点)	27点	32点			
⑩ 隣接する中央図書館と連携した魅力的な提案事業	5点×8名(40点)	24点	30点			

2 管理運営経費の節減 160点

小項目	配点	A	B	C	D	E
⑪ 提案金額（※価格評価点）	5点×8名(40点)	40点	40点			
⑫ 収支計画の妥当性、利益や還元方法に対する考え方	15点×8名(120点)	90点	81点			

II 管理運営主体の適格性 240点

1 団体の経営方針、理運営能力、実績・専門性等 160点

選定項目		候補団体				
小項目	配点	A	B	C	D	E
⑬ 経営方針、管理運営能力、同種施設の管理運営実績、専門性の有無	15点×8名(120点)	99点	93点			
⑭ 職員の雇用方針や労働環境、職員配置、研修・支援体制	5点×8名(40点)	32点	30点			

2 行動規範、社会的責任・貢献等 80点

選定項目		候補団体				
小項目	配点	A	B	C	D	E
⑮ 法令遵守、透明性、情報公開・個人情報保護、高齢者・障がい者雇用への取組、SDGsを含めた環境への配慮等	5点×8名(40点)	33点	32点			
⑯ 区内経済への貢献（区内事業者への発注、区内の雇用拡大）	5点×8名(40点)	30点	30点			
合計	800点	640点	618点			
区内事業者5%加算（合計×1.05）						
順位		1	2			

委員所見（一位とした団体の評価できる点）

- ・実績もあり手堅い運営が期待される。
- ・複数の科学館の運用実績があり、それぞれに特徴のあるテーマを設定してきた実績も評価できる。地域連携や企業・大学・研究所との科学イベント企画運用の実績も評価に値する。
- ・他の自治体での豊富な経験がある。STEAMの取組実績に具体性がある。
- ・次世代の視点が感じられた。
- ・複数の科学館を運営していることで視点及びニーズのとらえ方が多様であった。最新のトレンドを敏感かつ柔軟にとりこむ姿勢・意欲を感じた。
- ・全国の施設での運営実績を最大限に活かし、事例の引用・人材の連携など特に自主事業で多様な対象への学びの提供を期待できる。